

# 横浜市インフルエンザ流行情報 1号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

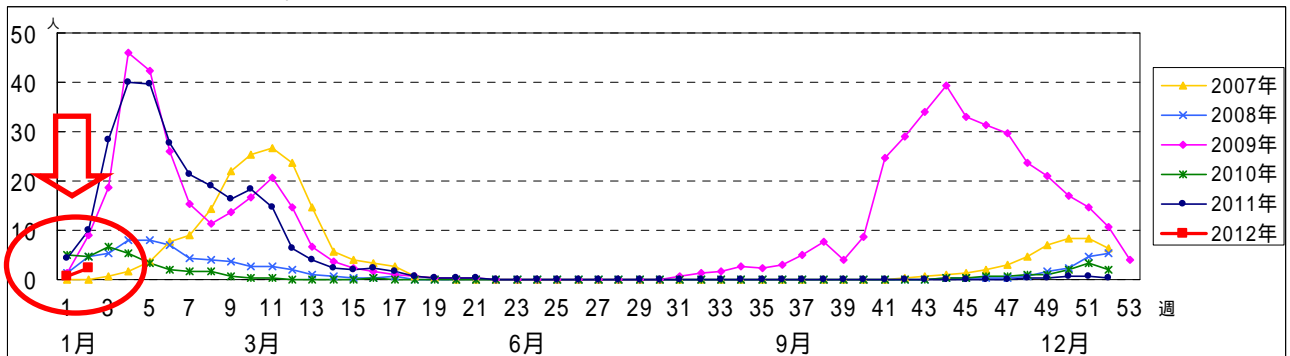
## 《トピックス》

横浜市内で、インフルエンザが流行期に入りました。

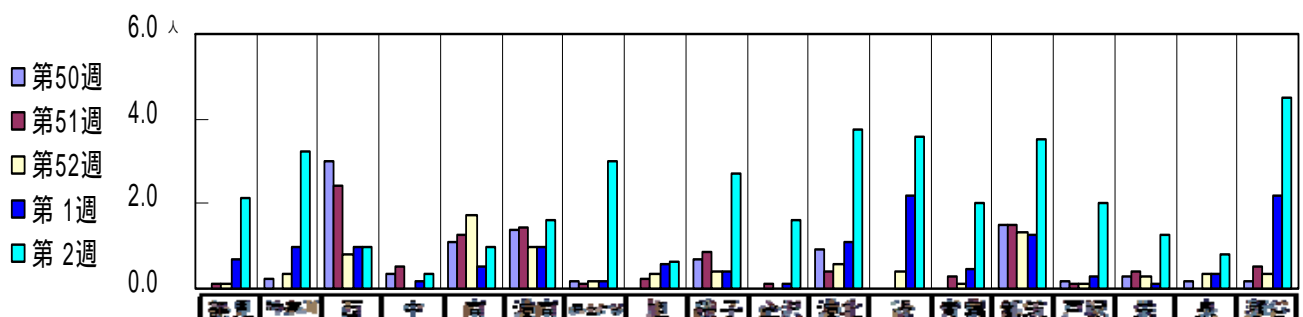
### 【概況】

横浜市では、全国から5週ほど遅れて流行期に入りました。迅速キットの結果は、A型85%、B型15%程です。市内ウイルスの検出結果はすべてAH3型で、AH1pdm09は検出されておらず、全国の傾向と同様です。

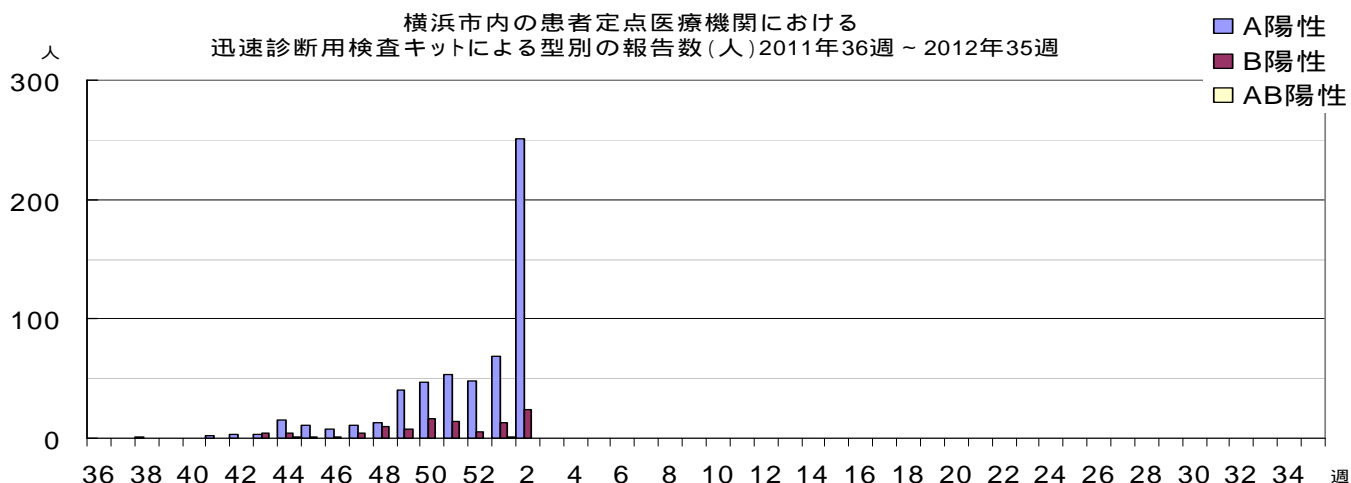
- 1 **市内流行状況:** 市内では、2012年第2週(1月9~15日)に定点あたり2.23となり、流行開始の目安とされている1.00を上回り、流行期に入りました。全国では、2011年第49週(12月5~11日)に定点当たり報告数が1.11となり、流行期に入っています。



- 2 **区別流行状況:** 瀬谷区 4.50、港北区 3.75、緑区 3.60、都筑区 3.50、神奈川区 3.25、保土ヶ谷区 3.00 で定点あたり 3.00 以上となっています。

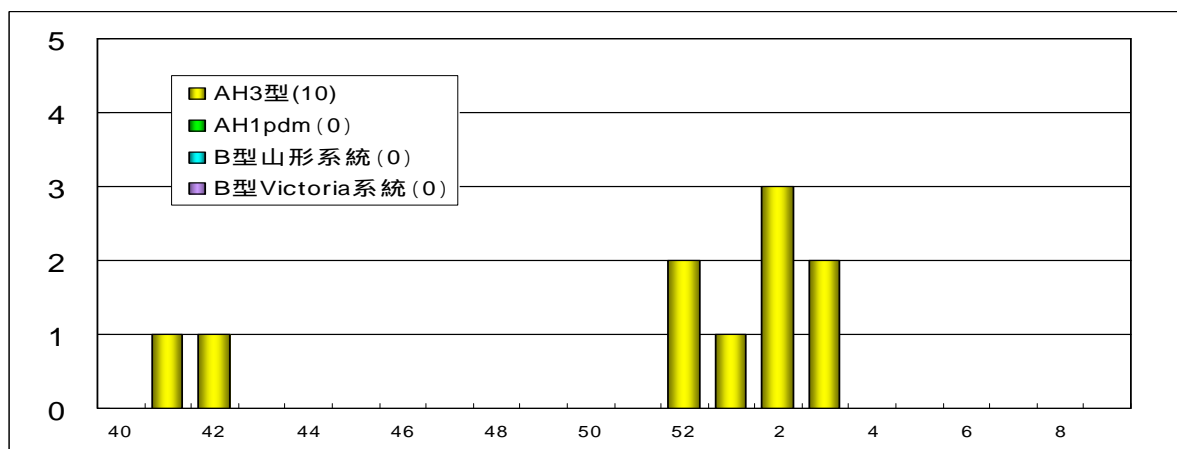


3 迅速キット結果：今シーズンの2012年第2週(1月9～15日)現在の累計では、A型84.3%、B型15.4%、AとB型ともに陽性0.3%となっています。



4 市内学級閉鎖等状況：今シーズンは2012年第2週(1月9～15日)までに小学校で2件(2011年49週1件(学年閉鎖)、50週1件(学級閉鎖))が報告されています。

5 病原体検出状況：市内で10件検出されましたがすべてAH3型です。全国では、今シーズンはAH3型が大部分を占め、次にB型が検出されており、AH1pdm09はほとんど検出されておらず、同様の傾向が考えられます。



【お問い合わせ先】

横浜市健康福祉局健康安全課

TEL 045(671)2463

横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課

TEL 045(754)9816

同 検査研究課ウイルス担当

TEL 045(754)9804